



人口・世帯	(10月1日現在)
人口	193,564人 (前月比+37人)
世帯	61,569世帯 (前月比+39世帯)

*昭和60年国勢調査ベースによる

秋を彩る菊の花

菊花展では総合花壇が大人気

日本の秋を鮮やかに彩る菊の花。恒例の菊花展が、三日から十五日まで天守閣下の広場で開かれました。

展示されたのは、五鉢一組の競技花、懸崖(けんがい)、小学校の児童の作品など。これに加えて、今年は初めての試みとして総合花壇がつくられました。これは、小田原の風景を色とりどりの菊の花で描いた大きな作品です。

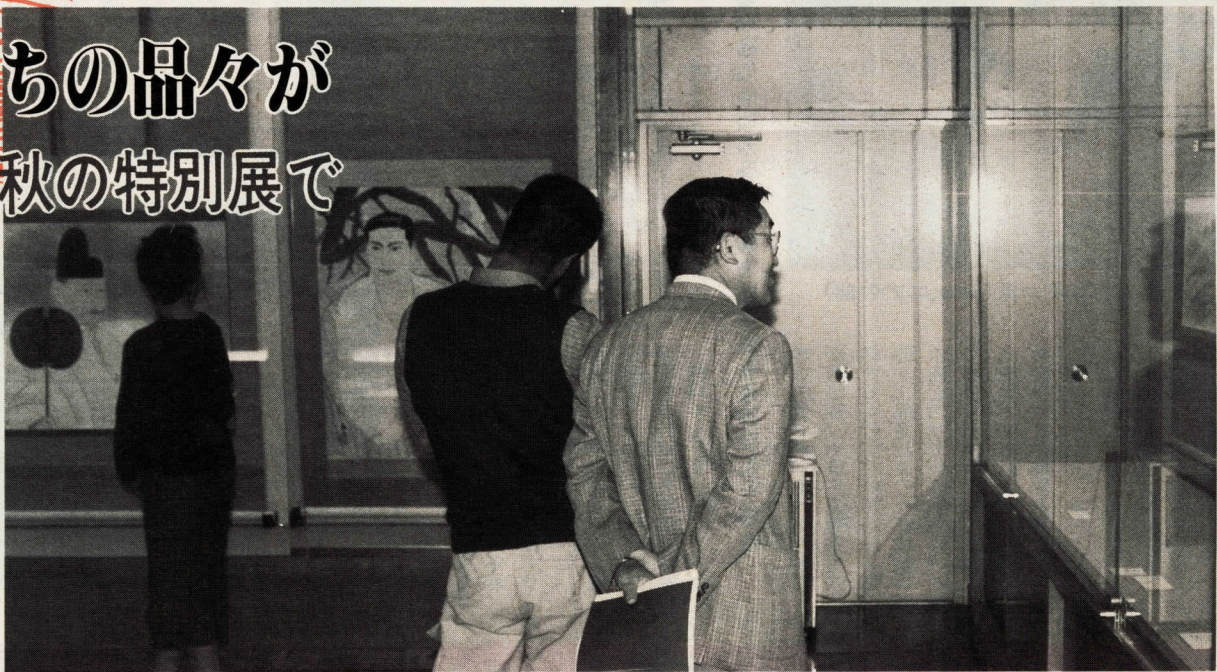
会場を訪れた人たちは、柔らかな秋の陽ざしの中で咲き競う菊の花に、しばし見入っていました。



小田原ゆかりの人たちの品々が 松永記念館・秋の特別展で

庭園の木々が色づき始めた松永記念館で、小田原にゆかりのある文化人や各界の名士が残した美術作品や陶器、手紙など貴重な資料を一堂に展示する秋の特別展「明治・大正・昭和の小田原文化人展」が開かれました。

こんな人も任んでいたのか、という人の作品も展示され、会場には、多彩な展示を通して過ぎ去った日々的小田原の姿をしのぶ人たちがたくさん訪れていました。



9時30分〜午後3時30分
11月18日(日) 午前

♥お問い合わせ 小田原青果商業協同組合 ☎478101
青果市場管理事務所 ☎1551

青果まつり

18日に下府中の青果市場で

ふだん入場することのない青果市場をみなさんに開放し、生産・流通に関する理解を深めていただくために市場関係者が一体となって小田原青果まつりを開催します。

みなさんお誘い合わせの上、ご来場ください。

9時30分〜午後3時30分
11月18日(日) 午前

♥会場 小田原市公設青果地方卸売市場(下府中中学校の隣り)

♥主な行事内容
野菜・果物等の展示・即売
消費者参加のせり売り、各種模擬店、子ども広場(ミニSLほか)、おいしく楽しく健康コーナー、学童バンド・アマチュアバンド演奏、民謡、詩吟、詩舞、カラオケ大会、郷土芸能(北条太鼓ほか)

♥主催 小田原青果まつり実行委員会

♥主管 小田原青果商業協同組合

♥お問い合わせ 小田原青果商業協同組合 ☎478101
青果市場管理事務所 ☎1551

農業まつり

ポニーに乗れるよ

23日と24日

小田原市の農業について広く市民のみなさんに紹介し、理解を深めていただくために農業関係者の協力を得て、楽しい催物を行います。みなさんお誘い合わせの上、ご来場ください。

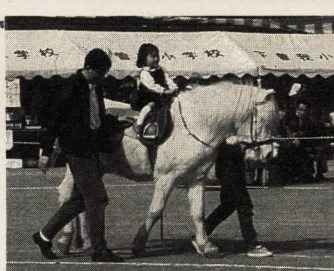
11月23日(初) 24日(日)
午前9時〜午後4時
(24日は午後3時まで)

♥会場 城内スポーツレクリエーション広場

♥主な行事内容 農林産物の展示・即売会、ふるさとの味コーナー、子どももちつき、おにぎり、ポンパメ、米のなんでも相談、米のつかみどりの各コーナー、子ども遊び会、ミニ牧場、おはやし会

♥主催 小田原市農業まつり運営委員会

♥お問い合わせ 農政課 ☎1494



中学生の主張発表

小田原市青少年育成者のつどい



表彰を受ける発表者のみなさん(右から7人目が圓井さん)

十月二十七日、中央公民館ホールにおいて、市青少年問題協議会主催、市青少年指導員協議会主管による「第五回小田原市青少年育成者のつどい」中学生の主張発表が開催されました。

これは、現在の中学生在が何を考え、何を感じているかを市民に訴え、中学生に対する理解を深めてもらうことを目的に行われています。

参加したのは、市内の公立立中学各校からの代表など十四人で、審査の結果、全員に優秀賞の賞状と特別賞の楯が贈られました。

発表者とテーマは次のとおりです。(敬称略)

○市青少年問題協議会長賞 「広島にて」 白山中三年・圓井芳恵

○市教育委員会教育長賞 「国際交流は会話から」 城山中三年・園分寛

○中学校校長賞 「人との出会い」 泉中三年 村山宏美

○西湘地区行政センター所長賞 「僕は日本人」 相洋中

三年・稲葉勇介
○市社会教育委員会協議会長賞 「いつか往く道」 橘中三年 榎野香
○県青少年協理理事長賞 「見直すべき日本国」 酒匂中三年・川瀬美香
○市自治会連合会長賞

「出会いの中で」 鴨宮中三年・小澤里美
○小田原地区保護司会長賞 「最近の環境について」 千代中三年・星野聡基
○市PTA連絡協議会長賞 「リーダーとして」 城北中二年・高杉幸伸

「父を思う」 市青少年指導員協議会推薦・水原和也
○市青少年指導員協議会長賞 「未来」 国府津中二年・大木亮

昭和二十年八月六日ヒロシマ—郊外の疎開先で強烈な閃光を見た高丸須子君は叔父のもとへと瀬戸内の海上を急いでいた。真夏の太陽を遮る厚い暗雲、にわか降り始めた大粒の雨が白いブラウスに点々と黒いシミを残していく。いぶかしげに空を見上げる須子、二十歳の夏だった。—

井伏鱒二原作の映画「黒い雨」の始まりのシーンです。私は、修学旅行で初めて広島を訪れました。私の修学旅行は、この「黒い雨」から始まったのです。

新幹線から広島駅に降りた時、感じたのは「空が青い、木も生えている、車も走っている、空気が澄んでいる。ああ、これが私の心を重くし続けた広島なの」ということでした。次に目にしたのは、そこよかに笑うに往來する人々、はつらつと息づく街の姿でした。

人間は、直接原爆を体験しなければ本当の熱さを実感できないのかもしれない。私も今まで体験した以上の熱さなど想像できません。でも、私たち人間の素晴らしさは、人の痛みを想像し、自分の痛みとして受け入れて、共に考えていけることではないのでしょうか。

(中略) 『ユネスコ憲章』

賞を差し上げます。

◆その他
①採用作品の著作権は市に属し
②応募作品は返却しません。
③問い合わせ 広報課広報係



持参した千羽鶴をささげて

に次のような一文があります。「戦争は人の心の中で生まれるものであるから、人の心の中に平和のとりでを築かなければならない。」

私も、修学旅行で広島に行くことにならなければ、この文を知らずに十五歳の夏を過ごしていたかもしれません。人類が誕生したのは約四百万年前、地球誕生からの歴史を十メートルとすると、八ミリメートルにしかありません。科学技術の進歩と人間の欲望は、自然や環境の破壊を続け、核兵器を造り続けてきました。今、全面核戦争が起きてしまつと、この十五時間の人間の行為によって、約五十億年もかけてつくられた青く美しく小さな地球「宇宙地球球」とその上で生活している全生物は減ってしまうのです。

(中略) 現在の危機を克服して二十一世紀を開くには、私たち若者一人ひとりが新しい考え方を発展させ、自分自身でできることを実行していくことが大事です。しかし、私を含めて大半の若者はどこかしら無力な傍観者だということが、よくよくわかってまいりました。

かつての水との闘い(治水)等を通じて酒匂川の歴史について学び、水の恩恵、流域工場や水道への利用(利水)や生物の生態を通して環境を考えると、今後、どの

かつての水との闘い(治水)等を通じて酒匂川の歴史について学び、水の恩恵、流域工場や水道への利用(利水)や生物の生態を通して環境を考えると、今後、どの

かつての水との闘い(治水)等を通じて酒匂川の歴史について学び、水の恩恵、流域工場や水道への利用(利水)や生物の生態を通して環境を考えると、今後、どの

かつての水との闘い(治水)等を通じて酒匂川の歴史について学び、水の恩恵、流域工場や水道への利用(利水)や生物の生態を通して環境を考えると、今後、どの

酒匂川と生活展

～水とのかかわりを考えてみよう～



東海道五十三次より(部分)

ように水と親しんでいくかをみんなで考えましょう。粗品のプレゼントもあります。

日時 十一月二十六日(月)～三十日(金) 午前九時～午後五時

会場 小田原市役所二階市民ロビー

テーマ むかし(治水)いま(利水)そして未来(親水)見直そう酒匂川

内容 酒匂川に関するパネルや小・中学生のポスターなどを展示

主催 酒匂川水系保全協議会

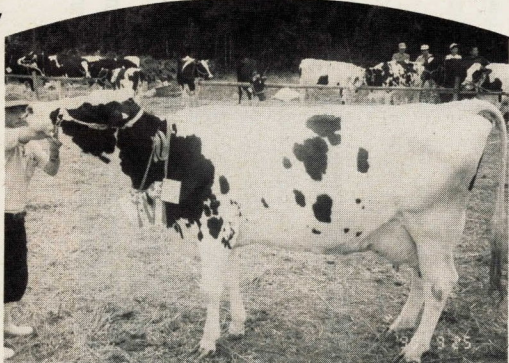
問い合わせ 生活環境課 ☎331473

類)に分かれ、それぞれの部から優等、一等、二等牛を決定するもので、今年も五十二頭が出品されました。成績は次のとおりです。(敬称略)

○グランドチャンピオン賞 シニアの部(一類) 志澤勲 ジュニアの部(七類) 志澤勲

○優等牛
一類 志澤勲(山西)
二類 早野一義(中村原)
三類 梅津勝利(小船)
四類 橋川浩章(中村原)
五類 志澤勲(山西)
六類 志澤清(小船)

モウモウ 牛コンテストの結果



グランドチャンピオン賞(ジュニアの部)

小田原市農業まつり畜産共催で開催されました。この共催

なお、この優等牛七頭は、神奈川県乳牛共進会(本市代

おしらせ

家庭奉仕員を(ヘルパー)ご利用ください

市では、お年寄りや障害のある方のいる家庭の生活をお手伝いするため、家庭奉仕員(市あるいは委託先)の派遣を行っています。

なお、委託先は、社団法人小田原市シルバー人材センター(前小田原市高齢者生きがい事業団)と小田原ホームヘルプ協会です。

◆対象世帯
①日常生活を営むのに支障のあるお年寄り(おおむね65歳以上)のいる世帯
②重度の身体障害者のいる世帯
③重度の心身障害児(18歳以上の精薄、重症心身障害者を含む)のいる世帯

◆サービスの内容
①食事の世話 ②衣類の洗濯
③重度の心身障害児(18歳以上の精薄、重症心身障害者を含む)のいる世帯

◆利用料金 生計中心者の前年度所得税額に応じて、1時間当たりの利用者負担額は表のとおりになります。

◆申込み及び問い合わせ
○社会課老人福祉係 ☎331864
○福祉課厚生係 ☎331468
○社団法人小田原市シルバー人材センター
小田原市城山2-1-5 (社会福祉センター2階) ☎350210
○小田原ホームヘルプ協会 小田原市城山2-1-14 ☎358666

◆派遣します
中小企業者等の経営の安定と活性化を図るため、市では、専門的知識や実務経験の豊富なアドバイザーを無料で派遣し、適切な助言と指導を行っています。是非ご利用ください。

◆派遣します
市立病院では、次のとおり臨時職員(パート)を募集します。

◆募集職種
○検査技師 1人
勤務時間は午前8時30分から午後5時まで
○クラーク(看護事務の補助) 2人
高卒以上、概ね30歳以下の

30分から午後4時30分まで
○看護補助員(医療器具の洗濯、補修 ③住居等の掃除、整理整頓 ④身の回りの世話 ⑤生活必需品の買い物 ⑥医療機関等との連絡、通院や外出の介助 ⑦その他必要な家事援助
◆派遣回数と時間帯
○月曜日から土曜日までの午前9時から午後5時まで。



おしらせ

◆問い合わせ 商工課商業係
4日以内

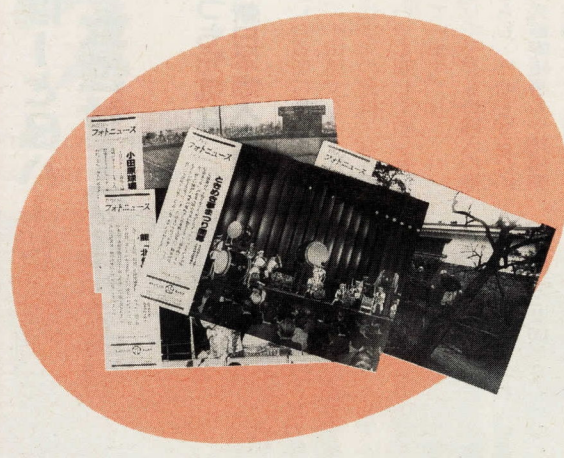
◆問い合わせ 商工課商業係
30分から午後4時30分まで
○看護補助員(医療器具の洗

◆問い合わせ 商工課商業係

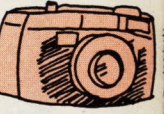
小田原の秋 みつけた

あなたの写真を

フォトニュース



フォトニュースに使用する写真をみなさんから募集します。フォトニュースは、市内の学校、公共施設、病院、金融機関などに掲示されます。

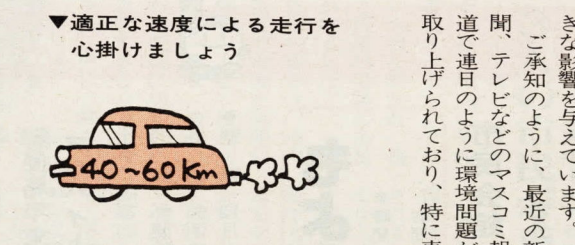


- ◆応募方法 撮影したフィルム又はプリントに簡単な説明を付けて応募してください。◆応募できる作品 今年十一月以降に撮影した作品で、未発表のもの。◆応募数 制限はありません。

まずは一人ひとりの心掛け



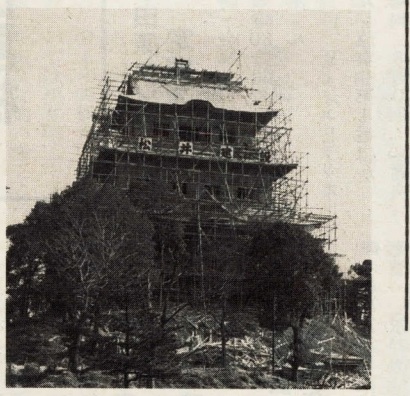
私たちの身近にある自動車は、生活に豊かさと便利さを与えてくれる一方で、大気汚染や騒音といった自動車交通公害の原因となっています。



適切な速度による走行を心掛けましょう。クルマに頼りすぎない生活を心掛け、二十一世紀を生きる子どもたちに、よりよい環境を引き継ごうではありませんか。

北方領土 明日の復帰へ今日の声

日、世界会議が開かれた。池田勇人首相をはじめ、四十二か国六千五百人が参加するほどのにぎわいをみせた。現在、その精神は、国際交流の活動に受け継がれている。



連載随筆

小田原の50年

井上 東亜 (元市史編纂専門委員)

〈第8回〉

下の表は、一年間をひとこととていあらわした世相年表である。あちこちに見られる景気のことばが、経済の高度成長ぶりを証明している。

昭和36年〜40年 (道徳再武装) 略で、人種や国境を超え、すべての人々が「公平、無私純愛」の心で手をつなぎ、世界平和に貢献しようという運動だった。

世相年表

Table with 2 columns: 昭和(西暦) and 世相. It lists various social and economic conditions from 1956 to 1975, such as 'もはや戦後ではない', '神武景気', '高度成長のゆがみ', etc.

天守閣の復元工事 (昭和35年)

ときめき小田原まつり

Public notices section containing information about elderly medical care recipients, water pipe repairs, and tax payments.

ちびっ子レポーター



●レポーター
富士見小学校六年
山田 守くん
渡部明子さん

●説明者
市議会事務局
小山事務局次長

市民の代表である議員さんが、私たちの暮らしに関係がある大切なことを決めてくれている。市議会、その市議会の仕事のお手伝いをしていく市議会事務局でお話をうかがいました。

★ 山田 議員はいつ開かれるのですか。
次長 議員は三月・六月・九月・十二月の年四回開くことが決められています。そのほかのときでも、議員さんに話し合ってもらう必要があるときは、そのつど開かれます。

●渡部 議会事務局では、どのような仕事をしていますか。
次長 議員さんの活動のお手伝いや、ほかの市から議会を見学に来た人たちに説明を出されるお話しごを受け付けている仕事をしています。

●山田 議員の選挙はいつ行うのですか。
次長 選挙は四年ごとに行う

ことが決められています。今の議員さんは昭和六十二年四月の選挙で選ばれた人たちで、来年四月には任期が終わり、改めて選挙が行われます。議員さんの数は法律で決められていて、小田原市では現在三十二人です。

●渡部 議員にはだれでも立候補できるのですか。
次長 二十五歳以上であれば、だれでも立候補できます。

●山田 議員が開かれていないときは、議員さんほどのよい活動をしているのですか。
次長 議員として市役所の会議に出席したり、小田原を



立派な議場も見学しました

よくするための研究をしたり、よその市の様子を見に行ったりして、いろいろ勉強しています。

●渡部 議会には、どういった人が出席しますか。
次長 市長さんや助役さん、部長さんなどのほかに、議会で話し合う内容に関係のある人が出席して、市長さんに代

わって細かいことを答えます。山田 議員で話し合われたことは、どのように市民に知らせているのですか。
次長 市の新聞や「議会だより」という新聞を年四回出して、議会が話し合われたことを議会が開かれた二か月後にお知らせしています。山田 市の仕事についてお話しや希望があるときは、どうすればよいのですか。
次長 議会にせいがん書やちんじょう書を出す方法があります。せいがんは議員さんの中に立つてもらうことが必要ですが、ちんじょうはだれでも出せます。

●山田・渡部 今日はどうもありがとうございました。

◇ ◆ ◆
ご愛読いただきました「こにちは ちびっ子レポーター」は、今回で終了します。次回からは「わたしの提案」を連載します。

はりとらハート 女性サークルだより

いつも元気な 新日本婦人の会

全国いたる所に多くの仲間を持ち、小田原でも二十代から七十代までの会員二百人近くが、いつも楽しく話し合い、活動しています。

主として子どもや婦人の権利・暮らし・幸せを守るために、核兵器廃絶署名や物価調べ、公害調査なども毎年行っています。

会発行の新聞も週一回届けられ、趣味や実益、学習などに大いに役立っています。

また、小組として三人以上の要求があれば、グループを作って自分たちで運営がで



きます。最近誕生した親子リズム教室をはじめ、小・中学生の勉強室、テニス、卓球、編み物、パッチワーク、料理、ハイキング、食べ歩きなど多方面にわたる数多くのグループが市内各所にあります。

その時々に応じて、学習会やいろいろな施設の見学会なども企画・実行されています。他団体と共同で多くの催し

も参加しています。

「婦人が変われば世界が変わる」とい言葉に、子育てから環境問題まで自分たちの手で考え運営・行動しています。会員一人ひとりの要求を大切に、新婦人に、あなたも一緒にしませんか。ご入会をお待ちしています。

◆会費 月二百円
◆新聞代 月三百円(新聞購読だけでも可)
◆連絡先 大須 ☎36366
1 伊藤 ☎346013 (夜間)

「文の会」は、図書館主催の「一年間読書」の一期から七期までの修了生八十三人で構成され、発足以来二十余年が経過しています。

各期ごと、あるいは目的別に十組のグループに分かれ、



それぞれ主旨に沿った読書活動を月一回ぐらいのペースで行っており、会では、これらグループ同士の交流を図るとともに、小グループではできない事業を企画しています。

今年度は、「ときめき小田原まつり」に賛同し、「小田原をもっと知ろう」をテーマに事業を行っています。四月には、住吉橋が完成したのに伴い、「二の丸中堀のあらまし」について市文化財保護課の方から現場でお話を伺い、耳と目で知識を深めました。

◆会長 佐藤静子

読書会グループ 文の会

そして、六月には難波明さんをお招きして「北条女物語」の講演会を開き、とかく表面に出にくい女性たちの賢い活躍ぶりを新鮮に受け止めました。秋の文学散歩は、これらに関連して今井方面の陣地跡などを見学する予定です。

また、昨年は、会の誇りでもある有志による「古文書の会」が、長年の活動成果をまとめて本を出版したりしましたが、会では、このように会員それぞれがいろいろな活動の場を持つ中で、さらに知識を深め、見聞を広める機会が得られるように努めています。

なお、幹事会は年度ごとに各グループから順番に選ばれたメンバーによって運営されています。現在では、「文の会々報」三十一号の発行に向けて作業を進めています。

◆会長 佐藤静子

おしらせ

市営住宅空き家 入居者を募集

市では、市営住宅空き家の入居者を募集しています。募集のしおりと申込用紙は、市役所建築課、総合案内、支所・連絡所で配布しています。

◆募集戸数
○第1種住宅 51戸
○第2種住宅 9戸
◆応募資格
○成人であること
○持ち家のない方
○夫婦(婚約者)又は親子を主体とした家族か、身体障害者(4級以上)や老人など一定要件に該当する単身者(女子50歳、男子60歳以下)

月10日ごろまで

◆時給 650円
◆内勤 800円
◆外勤 800円
◆申込み・問い合わせ
○小田原郵便局 ☎22617
○国府津郵便局 ☎4205

小田原ファイル 定期演奏会

日時・会場 11月17日(土)午後6時30分開演 市民会館大ホール

◆曲目 R・シチュラウス
ホルン協奏曲第一番ほか

◆入場料 800円(全席自由)

◆問い合わせ 小田原ファイル事務局 ☎241243

郵便局年末年始 アルバイトを募集

◆仕事の内容
○内勤 郵便物の区分け
○外勤 郵便物の配達

◆期間 12月1日ごろ～19日

◆募集人員 1人
◆年齢 40歳ぐらいまで
◆応募方法 市販の履歴書1通に必要事項を記入の上、写真を貼って申込みを
◆応募期限 12月15日まで
◆申込み・問い合わせ
小田原市清掃協会(久野195) ☎345300

伝言板

平成元年11月30日以前から市内に住居登録をしていて引き続き1年以上居住し、市税等の納入義務を怠っていない方

○成人であること
○夫婦(婚約者)又は親子を主体とした家族か、身体障害者(4級以上)や老人など一定要件に該当する単身者(女子50歳、男子60歳以下)

月10日ごろまで

◆時給 650円
◆内勤 800円
◆外勤 800円
◆申込み・問い合わせ
○小田原郵便局 ☎22617
○国府津郵便局 ☎4205

市民会館 ☎7146

〈大ホール〉☆印有料

11月
17日☆小田原フィルハーモニー交響楽団定期演奏会
18日☆第10回日本男声合唱協会演奏会
20日・21日・22日・24日 西湘地区高校演劇合同観賞

24日☆古澤憲バトリオンリサイタル
28日 まえがみ太郎・前進座
29日☆第9回市民劇場「六・八コンサート」

12月
2日 第9回小学生の税の書道展
8日☆小田原市公益事業協会・「忠臣蔵」

9日 音の会・ピアノ発表会
15日☆よい本をひろめる会・親子名画劇場
22日 琴奏会・大正琴合同練習会
27日 小原流月例研究会
30日 第9回小学生の税の書道展

12月
1日・2日 第9回小学生の税の書道展
6日 生活発表会
9日 クリスマス・コンサート
11日 白山学区合同講演会

市清掃協会で 作業員を募集

小田原市清掃協会では、浄化槽・し尿の清掃作業員を次のとおり募集しています。

◆募集人員 1人
◆年齢 40歳ぐらいまで
◆応募方法 市販の履歴書1通に必要事項を記入の上、写真を貼って申込みを
◆応募期限 12月15日まで
◆申込み・問い合わせ
小田原市清掃協会(久野195) ☎345300

忠臣蔵公演 12/8

よい席はお早めに

長門裕之、江波杏子、仲谷昇など豪華な演技陣による「忠臣蔵」公演が、12月8日(土)に市民会館で行われます。公演は正午と午後4時30分からの2回です。入場券はたがいま好評発売中ですので、よい席はお早めに。

◆入場料(全席指定)
S席 6000円 S補席 5700円
A席 5500円 B席 4500円
C席 3500円

◆発売場所 市民会館、志澤デパートチケットセゾン
◆問い合わせ 市民会館 ☎22-7146

住宅名	種別	一般向(老人等)	単身者向
久野	1	24戸(選考4)	戸
		3	
		7	
		3	
		1	1
		6	6
		2	2
		2	2
		1	1
		1	1
蓮正寺	2	2	2
		1	1
		1	1
		2	2
田端	2	1	1
		1	1
		2	2
		1	1

◆申込み 11月26日から30日まで、市役所6階603会議室で受け付けます。本人又は家族の方が直接申込み
◆お問い合わせ 建築課住宅係 ☎31553